

平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名

伊勢原市立中沢中学校

1 調査結果の分析及び考察

| | 特長 | 課題 |
|-----|---|--|
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> 文章を読み、その要旨を捉えたうえで、その内容を理解することができる。 自分が感じたことや考えたことを与えられた条件に従い、的確に書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 封筒(手紙)の書き方などの伝統的な言語文化に関して、その方法をきちんと理解し適切に使うこと。 文章を読み、捉えた要旨を他の言葉で説明し直す能力。 |
| 数学 | <ul style="list-style-type: none"> 三角形を平行移動したときの移動の距離を求めることから、平行移動の意味を理解している。 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 反比例の表から、xとyの関係を式で表すこと。 資料を整理した表から最頻値を読みとる、資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。 |
| 英語 | <ul style="list-style-type: none"> 月日や交通手段などに関する基本的な表現を理解して、正しい英語で話すことができる。 語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取り、その内容を最も適切に表している絵を選択することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 与えられた情報に基づいて、人称や時制を理解し、英文を正確に書くこと。 与えられたテーマについて内容を整理し、自分の考えを示しながら、まとまりのある内容の英文を話すこと。 |
| 質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> 読書が好きな生徒が多く、1日当たりの時間でも30分以上読書をする割合が多い。 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。 今住んでいる地域の行事に参加している割合が多く、日本やその地域のことを外国の人にもっと知ってもらいたいと思っている。 | <ul style="list-style-type: none"> 新聞を読んでいる割合が「ほぼ毎日」の生徒はほとんどいない。また、定期的に読んでいる割合を見ても、県や全国と比べてもやや低い。 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦する必要がある。 地域や社会をよくするために何をすべきかを考える必要がある。 |

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

【国語】

・伝統的な言語文化の学習については、年始に向けて年賀状の書き方指導等を実施するなどして、宛名の書き方について知る機会を設けていく。また、捉えた要旨を自分の言葉で説明できるよう、文章を要約する課題を設定していく。

【数学】

・関数の領域が不得意な生徒が多い。用語の意味はもちろん、表・グラフとの関連性を結びつけつつ、課題解決につなげられるように学習活動を進めていく。また、資料の活用の領域に代表するように、判断した根拠を数学的な表現を用いて説明したり、筋道を立てて考えたりする場面を設定していく。

【英語】

・英文法のルールに従い英文を正しく書くことや、自分の考えをまとまりのある英文で話すことが苦手な生徒が多い。小テストやプリントを実施する際に、文法の誤りを添削していくことと並行して、英語で答える時などでも、英文法のルールに従って発言することを意識させていく。また、身近なテーマについて、自分の意見をまとまりのある英文で話す場面を設定していく。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方にとってほしい内容

・家庭のご協力のおかげで、朝食を必ず食べる等の基本的な生活習慣が身に付いている生徒が多いです。また、子どもとの会話を通して、将来の夢や目標をもてるような話題の提供や場面づくりをお願いします。

・家庭学習の習慣が身に付いていない生徒がいるので、家庭でも声掛けをお願いします。また、読書をする生徒は多いですが、新聞を読んでいる割合が少ないので、新聞を読む機会もつくっていただきたいです。

・地域の行事には参加していますが、地域や社会をよくするために何をすべきかを考える場面が少ないため、ご家庭と一緒に考えてみてください。

・地域連絡会で学校での取り組みや現状を報告しますので、地域ぐるみで子どもを育てるための声掛けをお願いします。